

県土第32-2号の4
令和2年4月1日

名張市長 亀井 利克 様

三重県知事 鈴木 英敬



名張市公共下水道事業計画変更協議申出書について

令和2年3月2日付け名下建第280号をもって協議の申出のあった標記については、
下水道法第4条第2項の規定により、協議を了する旨通知します。

令和元年度
名張市公共下水道事業計画
(中央・南部処理区)

変更協議申出書

令和2年3月

三重県名張市



名下建 第 280号

令和2年 3月 2日

三重県知事 鈴木英敬 様

名張市長 亀井利克 

名張市公共下水道事業計画（変更）協議申出書について

標記について、下水道法第4条第2項の規定により、関係書類並びに図書を添えて協議を申し出ます。



〔1〕名張市公共下水道事業計画の変更を必要とする
理由及び変更点

事業計画の変更理由

名張市公共下水道は、平成 10 年度に都市計画決定を行った後、下水排除方式を分流式とする単独公共下水道と定めた第一期事業として、中央処理区の事業認可を受け整備に着手している。その後、6 度の事業計画変更を経て、平成 30 年度末において、事業計画区域約 805ha のうち約 700ha（約 87%）の整備を完了し供用に至っている。

一方、三重県では、本事業の上位計画である『淀川水系木津川上流水域流域別下水道整備総合計画（以下、「木津川流総計画」という）』が策定されており、近年の社会状況を反映し行政区人口の大幅な下方修正を行っている。本事業においても、木津川流総計画との整合を目的として、将来人口予測の下方修正を見込んだ計画人口・計画汚水量原単位等を見直し、中央浄化センター現有敷地内での処理可能量を勘案した処理区の再編を行い、計画処理区を中央処理区と南部処理区の 2 処理区とし、また、生活排水基本構想及び下水道全体計画の見直し並びに、下水道法改正に伴う新たなエッセンスを反映した事業計画の策定を行ったところである。

今回、効率的な下水道整備の推進及び公共用水域の水質汚濁防止を図るために、下記項目について事業計画を変更する。なお、今回事業計画では、し尿・浄化槽汚泥の受け入れ及び最新の木津川流総計画に基づく計画人口、計画汚水量原単位等を反映している。

記

1. 事業期間の延伸

事業期間を令和 2 年度（平成 32 年度）から令和 7 年度まで 5 年間延伸する。

2. 予定処理区域の変更

事業進捗に伴い、予定処理区域について以下を変更する。

- ・中央処理区の事業計画区域を 249ha 拡大
- ・将来、南部処理区に統合する南部百合が丘処理区約 128ha、南部つつじが丘処理区約 167ha、南部春日丘処理区約 47ha、南部南百合が丘処理区約 7ha の計 4 処理区を事業計画区域に追加

3. 幹線管渠の変更

予定処理区域の拡大及び追加に伴い、幹線管渠について以下を変更する。

- ・中央処理区の既計画幹線管渠 20,340m に対して計画幹線管渠の追加を行い、事業計画対象管渠延長を約 27,040m に変更する。
- ・南部百合が丘処理区に幹線管渠 3,680m、南部つつじが丘処理区に幹線管渠 2,900m、南部春日丘処理区に幹線管渠 670m を追加
- ・中央処理区の点検箇所 36 箇所を 57 箇所に変更し、南部百合が丘処理区に点検箇所 3 箇所を追加

4. 処理施設の変更

中央浄化センターほか 4 処理場について以下を変更する。

- ・木津川流総計画に基づく水処理施設及び設備等の見直し
- ・中央浄化センターの計画汚水量（日最大）を 15,100 m³/日から 17,100 m³/日に変更する。
- ・予定処理区域の拡大及びし尿・浄化槽汚泥の受け入れに伴い、中央浄化センターに前処理・汚泥処理棟を追加
- ・事業計画において、段階的な高度処理化を図る中央浄化センターの現行処理方式である「ステップ流入式多段硝化脱窒法（凝集剤添加）」を位置づけ、計画放流水質の一部を変更する

(BOD15、T-N14、T-P2.1mg/L)。なお、全体計画については、後段に急速ろ過を追加するものとし「ステップ流入式多段硝化脱窒法（凝集剤添加）＋急速ろ過法」を位置づけ、計画放流水質（BOD15、T-N11.2、T-P2.1mg/L）を採用した。

- ・ 4 処理区の追加に伴い、処理施設に既設の南部百合が丘処理場、南部つつじが丘処理場、南部春日丘処理場、南部南百合が丘処理場を追加する。処理方法は、現行処理方式である標準活性汚泥法を位置づけ、計画放流水質（BOD15mg/L）を採用する。なお、全体計画については、建設予定の南部浄化センター処理方法として、「ステップ流入式多段硝化脱窒法（凝集剤添加）＋急速ろ過法」を位置づけ、計画放流水質（BOD15、T-N11.2、T-P2.1mg/L）を採用した。



〔2〕名張市公共下水道事業計画書

公共下水道管理者
工事着手の年月日
工事完成の予定年月日

名 張 市 長
平成 11 年 2 月 10 日
令和 3 年 3 月 31 日
令和 8 年 3 月 31 日

(第1表)

上段：既事業計画、下段：今回事業計画

予 定 処 理 区 域 調 書 (汚 水)			
予定処理区域の面積	約 805 約 1403 ヘクタール	予定処理区域内の地名	三重県名張市 『区域は、下水道計画一般 図表示の通り』
処理区の名称	面 積 (単位：ヘクタール)	摘 要	
中央処理区	約 805 約 1054		
— 南部百合が丘処理区	— 約 128	将来、南部処理区 として統合	
— 南部つつじが丘処理区	— 約 167		
— 南部春日丘処理区	— 約 47		
— 南部南百合が丘処理区	— 約 7		

(第2表)

上段：既事業計画、下段：今回事業計画

吐 口 調 書 (汚 水)						
処理区の名 称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量 (m ³ /日)	放流先の名 称	摘要
中央 処理区	処理施設	中央浄化 センター 放流渠	名張市蔵持町 里字田尻	15,100 17,100 (日最大)	一級河川 シャックリ川	
— 南部 百合が丘 処理区	— 処理施設	— 南部百合が丘 処理場 放流渠	— 名張市 百合が丘西 1番町	— 2,930 (日最大)	— 雨水管渠 (一級河川 名張川)	将来、南 部処理区 として 統合
— 南部 つつじが丘 処理区	— 処理施設	— 南部 つつじが丘 処理場放流渠	— 名張市 つつじが丘 8番町	— 4,400 (日最大)	— 一級河川 名張川	
— 南部 春日丘 処理区	— 処理施設	— 南部春日丘 処理場 放流渠	— 名張市 春日丘 1番町	— 590 (日最大)	— 一級河川 青蓮寺川	
— 南部 南百合が丘 処理区	— 処理施設	— 南部 南百合が丘 処理場 放流渠	— 名張市 箕曲中村	— 210 (日最大)	— 一級河川 釜石川	

(第3表)

上段：既事業計画、下段：今回事業計画

管 渠 調 書 (汚 水)				
処理区の名 称	主要な管渠の 内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所 の数	摘 要
中央 処理区	φ75～φ900	20,340 27,040	36 57	方法：マンホール内からの 管内目視若しくは管口 テレビカメラを用いる。 点検頻度：5年に1回以上。
合 計		20,340 27,040	36 57	

上段：既事業計画、下段：今回事業計画

管 渠 調 書 (汚 水)				
処理区の名 称	主要な管渠の 内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所 の数	摘 要
— 南部 百合が丘 処理区	— φ250～φ400	— 3,680	— 3	方法：マンホール内からの 管内目視若しくは管口 テレビカメラを用いる。 点検頻度：5年に1回以上。
— 南部 つつじが丘 処理区	— φ200～φ600	— 2,900	— 0	
— 南部 春日丘 処理区	— φ250	— 670	— 0	
— 南部 南百合が丘 処理区	— —	— —	— —	
合 計		— 7,250	— 3	

(第4表-1)

上段：既事業計画、下段：今回事業計画

処 理 施 設 調 書								
終末処理場等の名称	位 置	敷地面積 (単位 :ヘクタール)	計画放流 水 質 (mg/リットル)	処 理 方 法	処 理 能 力		計画処理 人口 (人)	摘 要
					晴天日最大 (単位:立法 メートル)	雨天日最大 (単位:立法 メートル)		
中央浄化 センター	名張市 蔵持町里 字川原	約 2.6	BOD 15 T-N 11.2 T-P 2.1	ステップ流入式 多段硝化脱 窒法(凝集剤 添加)+急速 ろ過法	25,000		28,060	計画下水量 (日最大) 15,100m ³ /日 17,100m ³ /日
			BOD 15 T-N 14.0 T-P 2.1	ステップ流入式 多段硝化脱 窒法(凝集剤 添加)	19,200	—	35,400	長期目標 R22 ・ステップ流入式多 段硝化脱窒法(凝 集剤添加)+急速 ろ過 ・ BOD15、T-N8、 T-P0.8 中央浄化センター へ市内のし尿・浄 化槽及び南部4処 理場並びに農集汚 泥受入に伴い、伊 賀南部浄化センタ ーを廃止
— 南部 百合が丘 処理場	— 名張市 百合が丘 西3番町	— 約 0.4	— BOD 15	— 標準 活性 汚泥法	— 3,000	— —	— 6,260	計画下水量 (日最大) — 2,930m ³ /日 濃縮汚泥を中央 浄化センターへ 搬入して脱水
— 南部 つつじが 丘処理場	— 名張市つ つつじが丘 北9番町	— 約 0.5	— BOD 15	— 標準 活性 汚泥法	— 4,400	— —	— 9,390	計画下水量 (日最大) — 4,400m ³ /日 濃縮汚泥を中央 浄化センターへ 搬入して脱水
— 南部 春日丘 処理場	— 名張市 春日丘 1番町	— 約 0.3	— BOD 15	— 標準 活性 汚泥法	— 600	— —	— 1,240	計画下水量 (日最大) — 590m ³ /日 濃縮汚泥を中央 浄化センターへ 搬入して脱水
— 南部 南百合が丘 処理場	— 名張市南 百合が丘	— 約 0.1	— BOD 15	— 標準 活性 汚泥法	— 300	— —	— 450	計画下水量 (日最大) — 210m ³ /日 濃縮汚泥を中央 浄化センターへ 搬入して脱水

(第4表-2)

上段：既事業計画、下段：今回事業計画

処理施設の敷地内の主要な施設					
処理施設の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
中央浄化センター	流入管渠	1式	鉄筋コンクリート造	流量 約 0.47 m ³ /秒	1/1
	沈砂池	2池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約 1,800m ³ /m ² ・日	土木：2/2 設備：2/2
	主ポンプ設備	3台 4台	汚水ポンプ	約 8.2 m ³ /分/台 約 11.8 m ³ /分/台	2/2 1/2 内予備 1台 2/2 内予備 1台
	最初沈殿池	3池 2池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約 50m ³ /m ² ・日	3/3池 2/2池
	反応槽	3池	鉄筋コンクリート造	HRT 約 12時間 約 13時間	3/3池
	最終沈殿池	3池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約 20 m ³ /m ² ・日 約 15 m ³ /m ² ・日	3/3池
	送風機	3台		風量 33 m ³ /分・台 風量 41 m ³ /分・台	2/2 1/2 内予備 1台
	急速砂ろ過池	2池	鉄筋コンクリート造	ろ過速度 約 300m/日	土木：3/3 設備：2/3
	塩素滅菌池	1池	鉄筋コンクリート造	接触時間 約 15分以上	1/1
	放流ポンプ設備	3台 4台	汚水ポンプ	約 8.2 m ³ /分/台 約 11.8 m ³ /分/台	2/2 1/2 内予備 1台 2/2 内予備 1台
	放流渠	1式	鉄筋コンクリート造	流量 約 0.47 m ³ /秒	1/1

上段：既事業計画、下段：今回事業計画

処理施設の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
中央浄化センター	汚泥濃縮槽	2池	鉄筋コンクリート造り・重力式	固形物負荷率 約 75kg/m ² ・日	汚泥処理棟内（既設） 土木：2/2、設備：2/2
	汚泥貯留槽	2槽 6槽	鉄筋コンクリート造	約 24 時間 約 64 時間	汚泥処理棟内 土木：2/2、設備：2/2 汚泥処理棟内（既設） 土木：2/2、設備：2/2 前処理・汚泥処理棟内 土木：4/4、設備：4/4 下水道広域化推進総合事業
	汚泥脱水機	1台 4台	機 械 式	約 35kg-DS/m ² /時間・台 投入固形物量約 6t/日	汚泥処理棟内 1/2(CH4/4) 汚泥処理棟内（既設） 2/2(CH4/4)、 前処理・汚泥処理棟内 2/2 下水道広域化推進 総合事業
	管 理 棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	監視室、事務室、水質試験室、会議室、換気機械室等	1/1
	送 風 機 棟	1棟	鉄筋コンクリート造	送風機室、発電機室、換気機械室等	1/1
	水処理覆蓋施設（建屋式）	1棟	鉄筋コンクリート造	最初沈殿池～ 最終沈殿池	3/3
	汚泥処理棟	1棟	鉄筋コンクリート造	脱水機室、汚泥濃縮槽、汚泥貯留槽、脱臭機室、換気機械室、汚泥分配槽、汚泥ケーキ搬出室等	1/1
	前処理・汚泥処理棟	1棟	鉄筋コンクリート造	電気室、脱水機室、汚泥貯留槽、脱臭機室、換気機械室、汚泥ケーキ搬出室、搬入室、薬品室、監視室、し尿受槽、し尿希釈槽、外部汚泥受入槽、ポンプ室、二次処理水槽等	1/1 下水道広域化推進総合事業 市内のし尿・浄化槽及び南部 4 処理場並びに農集汚泥（合計 508 m ³ /日）を受入
	沈砂池ポンプ棟	1棟	鉄筋コンクリート造	ホッパー室、機械室、電気室、換気室等	1/1
	放流ポンプ棟	1棟	鉄筋コンクリート造	塩素滅菌池（下部）、放流ポンプ室等	1/1
	急速砂ろ過棟	1棟	鉄筋コンクリート造	スクリーンゲート室、ポンプ室、換気機械室等	1/1
—	—	—	—	—	—

(第4表-2)

上段：既事業計画、下段：今回事業計画

処 理 施 設 の 敷 地 内 の 主 要 な 施 設					
処理施設の名称	主要な施設の名称	個 数	構 造	能 力	摘 要
南部 百合が丘 処理場	流入管渠	1式	鉄筋コンクリート造	流量 約 0.1 m ³ /秒	1 / 1
	沈砂池	1池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約 1,800m ³ /m ² ・日	1 / 1
	主ポンプ設備	6台	汚水ポンプ	約 1.4 m ³ /分/台	6 / 6台 内予備2台
	反応槽	4池	鉄筋コンクリート造	HRT 約 8 時間	4 / 4池
	最終沈殿池	4池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約 20 m ³ /m ² ・日	4 / 4池
	送風機	5台		風量約 8.4m ³ /分・台	5 / 5台 内予備1台
	塩素接触タンク	1池	鉄筋コンクリート造	接触時間 約 15 分以上	1 / 1
	放流ポンプ設備	3台	汚水ポンプ	約 3.6 m ³ /分/台	3 / 3台 内予備1台
	放流渠	1式	鉄筋コンクリート造	流量 約 0.1 m ³ /秒	1 / 1
	重力濃縮槽	1槽	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 約 75 kg/m ² ・日	1 / 1
	汚泥貯留槽	1槽	鉄筋コンクリート造	約 48 時間	1 / 1
	管理棟	1棟	鉄筋コンクリート造	運転操作室、 発電機室、 脱臭機室等	1 / 1
	自家発電設備	1台		発電容量 約 40 kVA	1 / 1

(第4表-2)

上段：既事業計画、下段：今回事業計画

処理施設の敷地内の主要な施設					
処理施設の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
南部 つつじが丘 処理場	流入管渠	1式	鉄筋コンクリート造	流量 約0.1 m ³ /秒	1/1
	沈砂池	2池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約1,800m ³ /m ² ・日	2/2
	主ポンプ設備	3台	汚水ポンプ	約4.0 m ³ /分/台	3/3台 内予備1台
	反応槽	4池	鉄筋コンクリート造	HRT 約8時間	4/4池
	最終沈殿池	4池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約20 m ³ /m ² ・日	4/4池
	送風機	3台		風量約16.8m ³ /分・台	3/3台 内予備1台
	塩素接触タンク	1池	鉄筋コンクリート造	接触時間 約15分以上	1/1
	放流渠	1式	鉄筋コンクリート造	流量 約0.1 m ³ /秒	1/1
	重力濃縮槽	1槽	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 約75 kg/m ² ・日	1/1
	汚泥貯留槽	1槽	鉄筋コンクリート造	約48時間	1/1
	管理棟	1棟	鉄筋コンクリート造	管理室	1/1
	自家発電設備	1台		発電容量 約40kVA	1/1

(第4表-2)

上段：既事業計画、下段：今回事業計画

処理施設の敷地内の主要な施設					
処理施設の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
南部 春日丘 処理場	流入管渠	1式	鉄筋コンクリート造	流量 約 0.1 m ³ /秒	1 / 1
	沈砂池	1池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約 1,800m ³ /m ² ・日	1 / 1
	主ポンプ設備	3台	汚水ポンプ	約 3.5 m ³ /分/台	3 / 3台 内予備1台
	反応槽	4池	鉄筋コンクリート造	HRT 約 8時間	4 / 4池
	最終沈殿池	2池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約 20 m ³ /m ² ・日	2 / 2池
	送風機	3台		風量約 3.3m ³ /分・台	3 / 3台 内予備1台
	塩素接触タンク	1池	鉄筋コンクリート造	接触時間 約 15分以上	1 / 1
	放流渠	1式	鉄筋コンクリート造	流量 約 0.1 m ³ /秒	1 / 1
	重力濃縮槽	1槽	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 約 75 kg/m ² ・日	1 / 1
	汚泥貯留槽	1槽	鉄筋コンクリート造	約 48時間	1 / 1
	管理棟	1棟	鉄筋コンクリート造	発電機室	1 / 1
	自家発電設備	1台		発電容量 約 55 kVA	1 / 1

(第4表-2)

上段：既事業計画、下段：今回事業計画

処理施設の敷地内の主要な施設					
処理施設の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
南部 南百合が丘 処理場	流入管渠	1式	鉄筋コンクリート造	流量 約 0.1 m ³ /秒	1 / 1
	沈砂池	1池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約 1,800m ³ /m ² ・日	1 / 1
	主ポンプ設備	2台	汚水ポンプ	約 0.3 m ³ /分/台	2 / 2台 内予備1台
	反応槽	2池	鉄筋コンクリート造	HRT 約 8 時間	2 / 2池
	最終沈殿池	1池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約 20 m ³ /m ² ・日	1 / 1池
	送風機	3台		風量約 1.2m ³ /分・台	3 / 3台 内予備1台
	塩素接触タンク	1池	鉄筋コンクリート造	接触時間 約 15 分以上	1 / 1
	放流ポンプ設備	2台	汚水ポンプ	約 0.3 m ³ /分/台	2 / 2台 内予備1台
	放流渠	1式	鉄筋コンクリート造	流量 約 0.1 m ³ /秒	1 / 1
	重力濃縮槽	1槽	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 約 75 kg/m ² ・日	1 / 1
	汚泥貯留槽	1槽	鉄筋コンクリート造	約 48 時間	1 / 1

(第5表) ポンプ施設 該当無し

(第6表) 貯留施設 該当無し